

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター



ほっとすまいる ニュース

第12号 ◆ 平成21年3月1日



県内最大病床数を擁する 回復期リハビリテーション病棟の展開

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター

鹿教湯病院は、昭和31年の開院以来、日本におけるリハビリテーションの先駆的な病院として現在に至っており、平成12年より回復期リハビリテーション病棟（以下回復期リハ）を開設し、平成20年4月には、

日本医療機能評価機構の定める付加機能のうち、リハビリテーション機能について長野県内でははじめて認定されました。また、三才山病院は昭和40年に開院以来、一貫して高齢者医療とリハビリテーション医療を専門とし、平成15年回復期リハ病棟

開設、平成19年筋ジストロフィーの患者さん方を中心とした、指定療養介護事業所の開設に至り、回復期リハから生活応用期（維持期）までの幅広いリハビリテーションを提供しております。

近年、リハビリテーション医療のあり方やその方法は大きな変革を遂げ、今やチーム医療をおこなう先進的な立場とされており、鹿教湯三才山リハビリテーションセンターでは、このような時代に即したりハビリテーションを、より多くの方に提供するために、平成20年12月より鹿教湯病院の現行の回復期リハ病棟（192床）に、さらにもう一病棟（41床）増設いたしました。その結果、三才山病院の回復期リハ病棟と合わせると267床となり、長野県

下最大の病床数となります。回復期リハ病棟は、脳卒中や大腿骨骨折、頭部外傷、術後や肺炎の長期臥床による廃用症候群などの患者さんに対し、発症後早期に専門的かつ集中的なりハビリを提供し、早期の在宅復帰を目指していただく病棟です。最近では、発症（急性期病院）から回復期リハ病院に転院するまでの期間が20日から30日くらいになり

ました。特に急性期病院から回復期リハ病院への切れ目の無い診療が安心して継続でき、リハビリテーション効果が上がるような、連携クリニカルパス（連携診療計画書）の普及により、その期間はさらに短縮される傾向にあります。当センターでは（独）長野病院、小林脳神経外科、経内科病院、依田窪病院、小諸厚生総合病院、佐久総合病院、相澤病院、一之瀬脳神経外科病院、信州大学附属病院等の急性期病院と、脳卒中の連携クリニカルパスを積極的に導入しております。

当センターの回復期リハの特徴は、365日リハビリテーション、セラピスト（訓練担当者）の病棟専従配置、医師や看護師、セラピスト、医療相談員等による合同入院時評価など、患者さんを中心とした参加型のチーム医療を推進しております。その結果、平成20年4月から平成21年1月までの在宅復帰率69.0%、平均在院日数89.9日となっております。今後は更なるリハビリテーション医療の質の向上を図り、より多くの患者さんに当院をご利用いただきたいと思います。

私たちは、保健、医療、リハビリテーションおよび福祉活動を通じて、高齢者・障害者が自分らしく生き生きと輝いてくらせるように、地域のみならずとも支援いたします。

私たちは、患者さんを中心とした「納得の医療」を行います。

病院 理念

鹿教湯病院 三才山病院



患者さんを中心にチーム医療で一日も早い回復を目指します



理学療法士

病気による動作障害の改善（治療）など身体機能の向上と、諸動作や歩行能力の向上のための訓練・指導を行います。



医師

患者さんの診療と病状説明、リハビリ病棟での治療プログラムを実施します。



作業療法士

患者さんの心身の状態にあわせた食事、整容、更衣、入浴など自立した生活に復帰するための訓練・指導を行います。



看護師

訓練により習得した日常生活動作の援助の確保・定着に向けて支援します。



言語聴覚士

他職種とのチームワークにより、言語や音声の障害の訓練や嚥下障害に対する訓練を行います。



薬剤師

処方されたお薬の調剤から患者さんへの説明、副作用等のチェックなどを行います。



義肢装具士

義足や義手の作製や、四肢等に障害がある患者さんに機能を補助、回復させるために装着する器具等を作製します。



医療相談員

介護や福祉など制度に関する相談や、他施設の紹介などの窓口としてご家族と一緒に退院までの支援を行います。



臨床心理士

脳の病気によって生じた認知機能の障害の評価と訓練を行います。



管理栄養士

患者さんの状態に合わせた食事・栄養管理を行います。

回復期リハビリテーション病棟の対象となる疾患

疾 患	入棟可能な状態	入院期間
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後又は義肢装着訓練を要する状態	発症又は手術後2か月以内	150日以内
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷、頭部外傷を含む多部位外傷の場合		180日以内
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節 2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態		90日以内
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態（注）1	損傷後1か月以内	60日以内
大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後		

（注）1 病気やケガなどで、安静な状態が長期間続くと、筋肉の萎縮や拘縮が進行し体力が低下します。このような安静によって生じる進行性の症状を廃用症候群といいます。

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
回復期リハビリテーション病棟

鹿教湯病院 南3階 病棟 48床
鹿教湯病院 南4階 病棟 48床
鹿教湯病院 南5階 病棟 48床
鹿教湯病院 南6階 病棟 48床

鹿教湯病院 南7階 病棟 41床
三才山病院 6病棟 34床



今回から、鹿教湯三才山リハビリテーションセンターの職場と、そこで働いている職員の様子を紹介いたします。

院内保育所「バンビの家」は、鹿教湯三才山リハビリテーションセンターで働く職員のお子さん（0歳から3歳まで）28名をお預かりし、5名の保育士で保育を行っています。今回、保育所主任の中村保育士にバンビの家の紹介をお願いしたいと思います。

バンビの家の1日は、朝の会があり、季節の歌や手遊びをします。

「○○君はいい」元気に返事をしてから、1日がスタート！おやつを食べべいな花がたくさん咲いています。夏はプール遊び。温泉をプールに入れて、まるで露天風呂のようです。0歳児は沐浴。みんなプール遊びが大好きです。秋は虫を探したり、親子遠足にも行き親睦を深めます。冬は雪遊びをしたいけれど、いつも風邪ぎみのお子さんが多く、室内でままごとやブロック遊びを楽しみます。たくさん遊ぶ、お腹はペコペコ。両手を合わせて「いただきます」みんなで食べる給食は、とっても美味しいね。ちよつと苦手な野菜や魚も友だちが一緒だと、少しずつ食べられるようになります。お腹がいっぱいの子どもたちはスヤスヤとお昼寝。その間に職員は1人ひとりの様子を連



絡ノートに記入し、掃除をします。午後のおやつは保育士が手作りしています。次々と起きて来る子どもたち。手作りおやつを喜んで食べてくれるかな？子どもたちのうれしそうなお顔は、私たちの元気の源です。1年間の行事は、手作り鯉のぼりにお雛さまの制作。七夕飾りの願い事は保護者の方に書いて頂きます。「鬼はー外「福はー内」それぞれ年齢ごとに鬼のお面や升を作りまします。一番大きな行事は、クリスマス会。通所リハビリに通われている利用者さんとのふれ合いもあります。また、毎月行う誕生会で

の職員の出し物、人形の職員の出し物、人形



劇やペープサート、パネルシアターなどを子どもたちはとても楽しみにしています。

次にスタッフを紹介いたします。「下村保育士」(写真左)給食数および離乳食把握担当。おやつ作りは天才！

「五十嵐保育士」(写真左から2番目)写真担当。28名のアルバムにメッセージを添えて記念に残します。

「永井保育士」(写真中央)行事のお面ペープサート担当。かわいい作品が並びます。

「石原保育士」(写真右)誕生カード担当。細かい作業が大好き！

最後に私「中村」です。(写真右から2番目)

車は4本のタイヤと運転手で進みます。バンビの職員は時にはタイヤになり、時には運転手となって大切な子どもたちを運んでいます。山道、坂道、デコボコ道…いつも5人で走ります。

私の宝物はやんちゃな子どもたちと4人の保育士です。主任としての力はないけれど、いつも相手の気持ちに寄り添いたいと思っています(うれしい事は2倍に、つらい気持ちは半分でも受け止められたらと)お父さんお母さんには、心も体も元気できてほしいと願っています。何より子どもたちの笑顔が大好きだから。

ね。みんなに出逢えた事に感謝！です



鹿教湯病院内「かけゆ講堂」において2月14日、恒例の丸子混声合唱団の皆さんによるコンサートが開かれました。会場には療養病棟に入院されている患者さんやご家族約120名が集まり、合唱団の澄みきったハーモニーに耳を傾けていました。ステージ上でのコーラスの他に、団員の皆さんと患者さんが一緒に歌う曲目もたくさん用意

鹿教湯病院

バレンタインデー愛の歌の贈り物

丸子混声合唱団コンサート（院内レクリエーション）

され、早春賦、おぼろ月夜、青い山脈など数曲を、ステージから降りた団員の皆さんが患者さんの中に入り、会場が一体となつて皆で合唱をしました。患者さんの中には、車椅子に座つたまま上半身全体でリズムをとつたり、麻痺の無い手でリズムをとつたりする姿が見られました。また、合唱団の方が歌にあわせ手話を披露すると、一緒に手話をする患者さんも見られるなど、会場は和やかな雰囲気の中にも盛り上がりを見せました。

最後に患者さんから、「バレンタインの日に愛の歌をたくさん届けていただき元気が出てきました。またリハビリに励みたい」と合唱団の皆さんにお礼の言葉がありました。

合唱団の皆さんに爽やかな春の風を運んでいただいた、そんな雰囲気コンサートとなりました。

● 鹿教湯病院 糖尿病予防教室を開催します

●日時 平成21年3月14日(土) 午前8時30分～午後3時30分 ●場所 鹿教湯病院1階「かけゆ講堂」
健診で血糖値が高い、高くなった・・・と言われた方におすすめです。
糖負荷検査で自分の血糖の変化を知るとともに、食事の選び方や運動のポイントを見直すよい機会ですので、ぜひご参加ください。
お問合せ ☎0268-44-2155(直通) 健康管理科 保健師

● 上田地区健康セミナーを開催します

●日時 平成21年3月7日(土) 午後1時30分～4時10分 ●講演 「メタボリックシンドロームについて」
●場所 丸子文化会館 小ホール ●講師 戸兵周一 豊殿診療所長
健康相談や健康体操などのコーナーもあり。希望者には血圧・体脂肪・骨密度・推定血管年齢測定を行います。
病院前から送迎バスあり(西内・東内・辰ノ口経由)
お問合せ ☎0268-44-2111(代)労働組合専従 塚田まで
松本市 洞・稲倉・三才山地区の皆さまへ

● 三才山地区健康セミナーを開催します

●日時 平成21年3月21日(土) 午後1時00分～4時30分
●場所 三才山公民館 ●健康講話 藤井忠重 三才山病院長
健康体操・医療クイズなどコーナーもあり。希望者には血圧・体脂肪・推定血管年齢測定を行います。
送迎バスあり(洞交差点前12:00発 一之瀬バス停12:00発)
お問合せ ☎0268-44-2321(代)三才山病院 通所リハビリ科 小林まで

訂正とお詫びについて

先月号(第11号)の4ページ「訪問看護をご存知ですか」のコーナーで、訪問看護ステーションやまびこの電話番号に誤りがありました。ここに訂正をし、お詫び申し上げます。

訪問看護ステーションやまびこTEL(調)0268-38-6040→(正)0268-38-6640

鹿教湯病院 ◆〒386-0396 長野県上田市鹿教湯温泉 1308 ☎0268-44-2111 FAX 0268-44-2117
三才山病院 ◆〒386-0393 長野県上田市鹿教湯温泉 1777 ☎0268-44-2321 FAX 0268-45-3709
豊殿診療所 ◆〒386-0004 長野県上田市殿城 25C-4 ☎0268-29-1220 FAX 0268-29-1229

上田地区健康セミナー

(第17回・地域医療懇談会)

地域の皆様に「健康・医療・福祉」について話し合う機会として恒例になりました『健康セミナー』を今年も開催させていただき運びとなりました。文字通り、健康に関するお話しあり、クイズあり、笑いあり盛り沢山の内容です。私たちと一緒に楽しいひと時を過ごしていただきたいと思います。是非、ご家族・ご近所・お友達をお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。ようご案内申し上げます。

とき：2009年3月7日（土）

場 所：丸子文化会館 小ホール

時 間：午後13時30分～16時10分

(受付時、希望者の方に **血圧・体脂肪・骨密度・推定血管年齢** 測定をいたします)

講 演 「メタボリックシンドロームについて」

講 師 豊殿診療所 所長 戸兵周一先生

<プログラム>

13:00～	受 付
13:30～	開 会
13:40～	講 演
14:30～	健康相談
15:00～	休 憩
15:10～	健康体操
15:30～	医療クイズ
16:00～	質疑・応答
16:10	閉 会



【送迎】 千曲バス（鹿教湯線）の各バス停に停車いたしますので、御利用ください！



出発予定時刻（主要バス停参考時刻）～

鹿教湯病院前12:30 → 大 塩12:35 → 宮 沢12:40 → 虚空蔵12:45
→ 荻 窪12:50 → 宮 脇12:55 → 内村口13:00

主 催：長野県厚生連労働組合・鹿教湯三才山リハビリセンター支部

共 催：▲信州うえだ農業協同組合

後 援：鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 鹿教湯病院 三才山病院

●お問い合わせ先 【鹿教湯三才山リハビリセンター労働組合専従：塚田 伸 ☎44-2111】